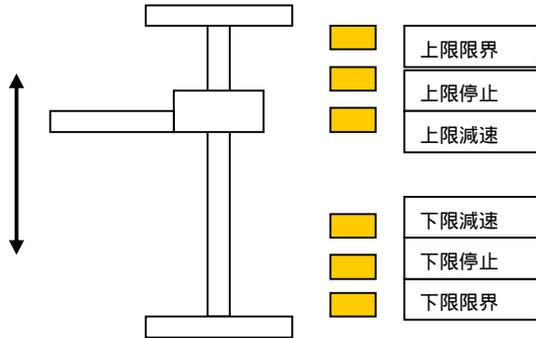
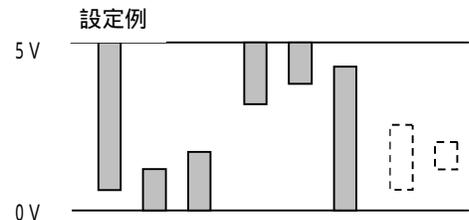
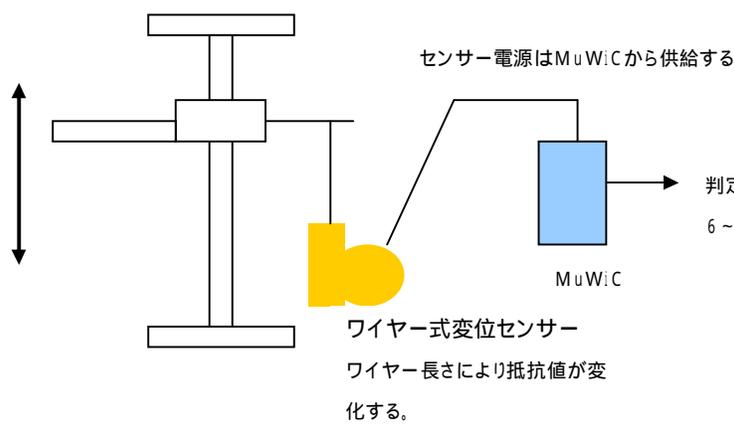


エレベータのセンサーを1個のワイヤー式変位センサーに置き換え、MuWiCを使用して、設備のコストダウン、設定の柔軟性、メンテナンスの容易性を確保する。

従来



MuWiCの場合



- : 下限限界 下限でOFFになる
- : 下限停止 下停止位置
- : 下減速 下減速位置
- : 上減速 上減速位置
- : 上停止 上停止位置
- : 上限限界 上限でOFFになる
- : 予備 例) 待機位置減速
- : 予備 例) 待機位置

- 6個のセンサーを1個のワイヤー式変位センサーに置き換える。
- 配線コストが減少する。又ブラケット等加工品も減少する。
- 停止位置、減速位置の修正はデータの手書きで出来る。
- 位置データの保存、再生が出来る。

メリット

- センサー個数の削減
- 設備コストの減少
- 配線のコストダウン
- 調整が簡単
- メンテナンスが簡単になる。
- 多品種対応が可能
- 基本 8 品種、応用 16 品種が 1 センサーで設定出来る。

応用例

- ローダーエレベータ
- アンローダーエレベータ
- 部品取り出し棚
- その他